

科目名		校外実習 ( Internship )							
学年	学科(コース)	単位数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第4 / 5学年	全学科	履修	1 単位	選択	実習	通年	5日以上		
担当教員									
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	(1)企業等における技術者の実務を理解できる。 (2)企業人としての責任ある仕事の進め方が理解できる。 (3)高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が、企業等でどのように活用・応用されているのか理解できる。 (4)企業人として活躍するために自身に必要な能力を考えることができ、それを高めようと努力する姿勢をとることができる。 (5)コミュニケーション能力や主体性などの「技術者が備えるべき能力」の必要性を理解できる。 (6)実際の企業人等との仕事を通して自身のキャリアデザインを明確化することができる。 (7)実務体験を企業や職種とのマッチングの場として考えて積極的な行動ができる。								
学習・教育目標	MESC:(A)③, B:(A)②	JABEE基準1(2)		MESC:(d)-(4), B:(e),(d)-(1)					
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目									
教科書									
補助教材等									
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	校外実習 報告書	報告会 または 面接	成果品	ポート フォリオ	その他	合計
				60	40				100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】									
思考・推論・創造への 適用力 【適用、分析レベル】									
専門的能力の実質化 【Ⅶ-A インターンシップ】				◎	◎				
態度・志向性(人間力) 【キャリアデザイン力】				○	○				
総合的な学習経験と 創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
<p>本科目では、学生が民間企業、政府・地方自治体、公益法人等(以下、「企業等」という)の現場において実習・研修を行い、実社会での就業を体験する。校外実習の目的は、企業等での就業体験を通して、学生の学習意欲を向上させるとともに、高い職業意識を涵養し、責任感や自立心などを醸成することにある。</p>									

授 業 の 明 細

内 容

- 1) 本科目の実施プロセスは、企業の調査(4～5月)、学内ガイダンス(5月)、マッチングと依頼(5～6月)、事前教育(6～7月)、実施(夏期休業中)、報告書提出(10月末日まで)、評価(11月)となっている。
- 2) 本科目を履修しようとする学生は、受入企業等の調査を行い、実習先の決定等について、担任と相談する。
- 3) 本科目の意義と目的、実習・研修中の注意事項等に関する事前教育を受ける。
- 4) 夏期休業中に、5日以上の実習・研修等を企業等で実際に行う。
- 5) 本科目を履修した後、別途定める①校外実習単位認定願、②校外実習報告書、③校外実習日誌、④校外実習証明書を提出する。なお、これらの書式は本校ホームページ/在校生向けページよりダウンロードする。
- 6) 校外実習報告会(又は面接による試問)において、実習・研修等の成果を報告する。

総 授 業 時 間 数

5日以上